

令和5年度 公の施設の指定管理者における業務状況評価

施設名	七飯町精神障害者通所授産施設（ぼぼろ館）	所管課	福祉課
-----	----------------------	-----	-----

1 施設の概要

指定管理者名	社会福祉法人 ななえ福社会
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
施設所在地	七飯町鳴川5丁目348番地3

2 施設の利用状況

① 年間利用者数	就労継続支援B型 3,120人
② 利用者の意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） 家族会との交流会を実施し、意見・要望を聴取している。
	○利用者からの苦情・要望とその対応 特になし。
③ その他特記事項	猛暑の影響で秋まき大根が枯れたり、りんごの不作等、製品の原材料が例年よりも少ない状態だったが、感染症予防等による自粛や規制の緩和に伴い、販売会等イベントが増加し、売り上げは好調だった。

3 令和5年度業務評価

項目	評価	状況説明
① 適切な管理運営の確保	A Ⓑ C D	基本協定書及び仕様書に基づき、適正に運営がなされている。 法令等に定めがある施設設備の維持管理に関しては専門業者と委託契約を締結し、継続的に維持管理を行っている。
② 利用者サービス等の維持向上	A Ⓑ C D	各利用者の方々のレベルにあった作業内容で日々の生産活動に携わっていただき、集中力、注意力、忍耐力、正確さ等を自らの選択で個性を引き延ばせるように取り組んでいた。
③ 利用実績	A B Ⓒ D	利用者延べ人数は3,120人で、前年より1.82%減となった。 現利用者とコミュニケーションを図り、継続利用してもらえるよう努めているほか、養護学校と意見交換を行い事業所の周知を図る等、利用者数増に向けて対応を行っている。
④ 現地調査	A Ⓑ C D	随時行っており、管理状況の把握を行っている。
総合評価	A Ⓑ C D	利用者間のコミュニケーションを図ることで、契約者数の維持、利用回数増に努めているが、コロナ禍で減少した利用者数が未だ回復していない。 多様化する利用者のニーズに応えられるような適正な管理運営を期待する。

- 【評価の目安】 A：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
 D：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの